



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第36号

令和7年2月14日

(発行者) 佐古 達哉

♪「交通安全ボランティア」「PTA 役員会・理事会」

3日(月)には、今年度2回目(全3回中1回は雨天中止)の「交通安全ボランティア」、その後には今年度4回目になる「PTA 役員会・理事会」が開催されました。寒い中での「交通安全ボランティア」でしたが、12名の方にご参加いただき、子どもたちの登校を温かく見守っていただくことができました。



P T A理事会の「情報交換」では、今回は「佐織中学校の今後の部活動」をテーマに話し合っていました。本校の部活動に関するさまざまな資料・データを見ていただきながら、実態に迫った話し合いをしていただけたことで、生徒・保護者・学校全体のことを考えた多角的なご意見をたくさんいただくことができました。今回いただいたご意見については、全教職員で共有をして、今後の部活動の計画づくりに大いに取り入れていきたいと思っています。今回をもって、今年度の「P T A 役員会・理事会」は最後になりましたが、毎回多くの方にご参加をいただき、学校や子どもたちのために多大なご尽力をいただくことができました。本当にありがとうございました。



本校のP T Aは「持続可能なP T A活動」をスローガンにして、役員・理事の皆様にもなるべく負担がないよう活動の精選に努めてきたこともあって、役員・理事を経験された方の中で数名が「また(来年も)やってもいいですよ」と言っていただけの状況があります。もちろん、なかなか役員や理事としての協力ができない状況の方もおみえかと思いますが、それぞれの状況が許す範囲で、一人でも多くの保護者・教職員がP T A活動に加入・参加をすることが、お互いを助け合うことにつながり、ひいては子どもたちが安心して笑顔で過ごす「地域づくり」につながると思います。今後も、多くの皆様に本校P T A活動に加入・参加のご協力をいただけることを願っています。

♪「大鏡餅つき会」に参加しました！

4日(火)の午後には2年生子たちが、愛西市役所佐織支所の駐車場を会場に開催された、国府宮はだか祭

に奉納する大鏡餅の「餅つき会」に参加をさせていただきました。愛西市が大鏡餅を奉納するのは歴史上初めてということで、会場も本当に多くの方で賑わい、地域全体の力を合わせて盛り上げていることを実感する機会となりました。

会場に到着した2年生の子たちは、交代で法被を着させてもらいながら実際に杵を持って餅をつかせていただきました。会場では、つきあがった餅がどんどん集められ、大きな鏡餅になっていく過程も見ることができて、地域全体の力が集まって形になる貴重な様子を実際に見ることができました。会場には、市長さんをはじめとして、市議会議員の方々、市の職員、たくさんの本校 PTA の OB・OG の方々、中には本校に毎年出前授業に来てくださる講師の先生などいて、いつも佐織中を支えてくださっている方々が、子どもたちの来場を喜んでくれていました。会場では、「午後には中学生が来る」ということで、その時間に合わせて振り舞い用の餅を多めに準備していただけたようで、餅つきが終わった子たちは、しっかりとご馳走になることができたようでした。中には「4回おかわりしたー!」と嬉しそうに話す子もいて、地域皆様のおかげで、充実した時間を過ごすことができました。



ちなみに、はだか祭りが終わった翌11日（火・祝）には、奉納された大鏡餅が切り分け配付されていましたが、餅を求める人の長い行列ができていました。



今回2年生が餅つき会に参加できたことをきっかけに、さまざまな地域行事や活動を知り、地域をより身近に感じるとともに、将来の愛西市や地域を支える人へと成長してほしいと願います。